様式３

第20回　全国街路事業コンクール応募資料

平成20年2月

応募者名：島根県　土木部

事業の名称：今市川跡線都市計画街路事業

実施都市名：島根県出雲市

事　業　の　目　的

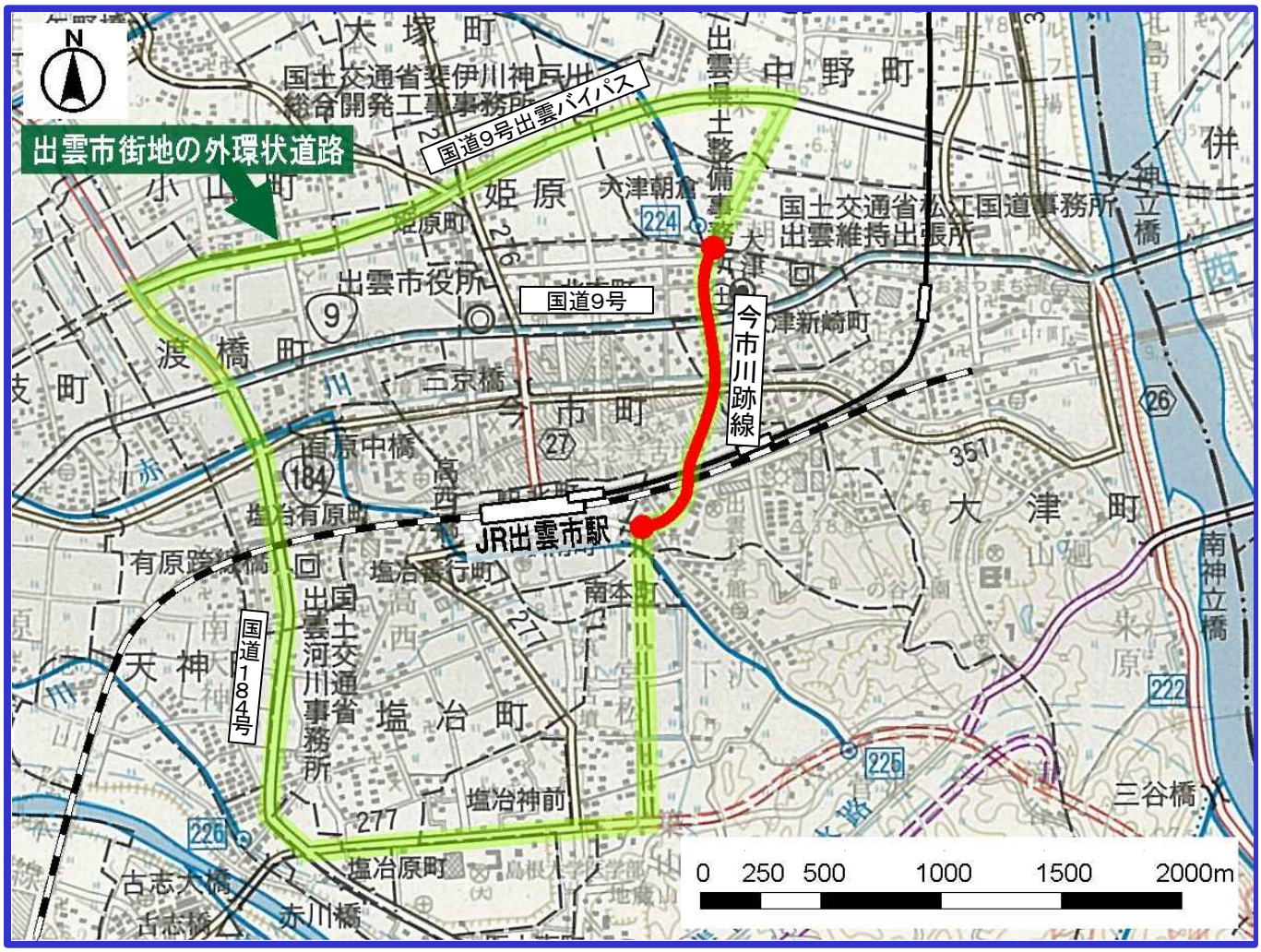
今市川跡線は、出雲市の骨格を形成する外環状道路の一部として、通過交通の市街地への流入を抑制するとともに、鉄道により分断された市中心部と南部市街地を結ぶ主要幹線道路として、円滑な都市内交通および歩行者・自転車の安全性を確保するため、出雲市駅付近連続立体交差事業とあわせて、約1．3kmを整備したものである。

事　業　概　要

事　業　名：今市川跡線都市計画街路事業
路　線　名：今市川跡線
事業箇所：島根県出雲市今市町～大津町
事業延長：1．283km
幅　　員：25m（4車線）
総事業費：約103億円
事業期間：平成2年～平成18年

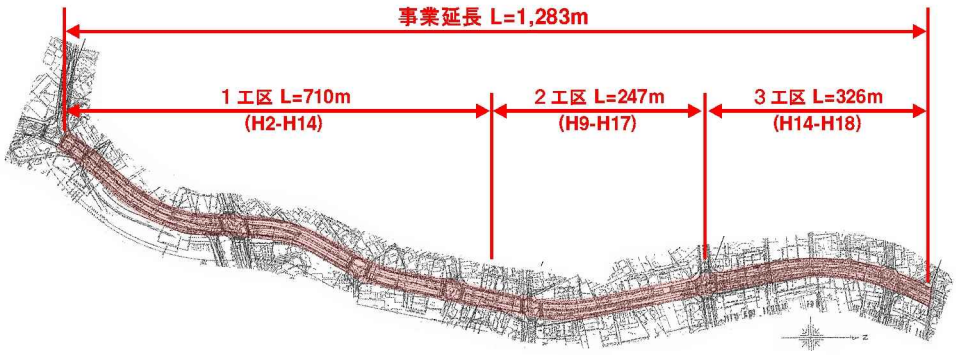
本事業は、JR出雲市駅および一畑電鉄電鉄出雲市駅の南東部から2つの鉄道を立体交差し、国道9号を経て市の中心市街地北部までを結ぶ約**1.3km**を整備したものである。
主要幹線道路として自動車交通の円滑化を図るため4車線化を行うとともに、両側歩道の整備に併せて電線類の地中化を行い、安全・安心・快適な道路整備を行っている。

事 業 位 置 図

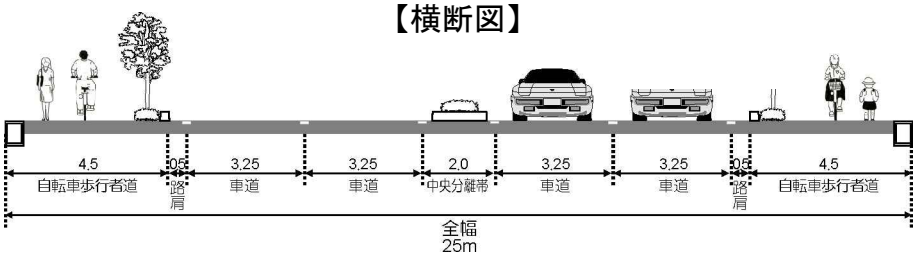


全体図（平面図・横断図）

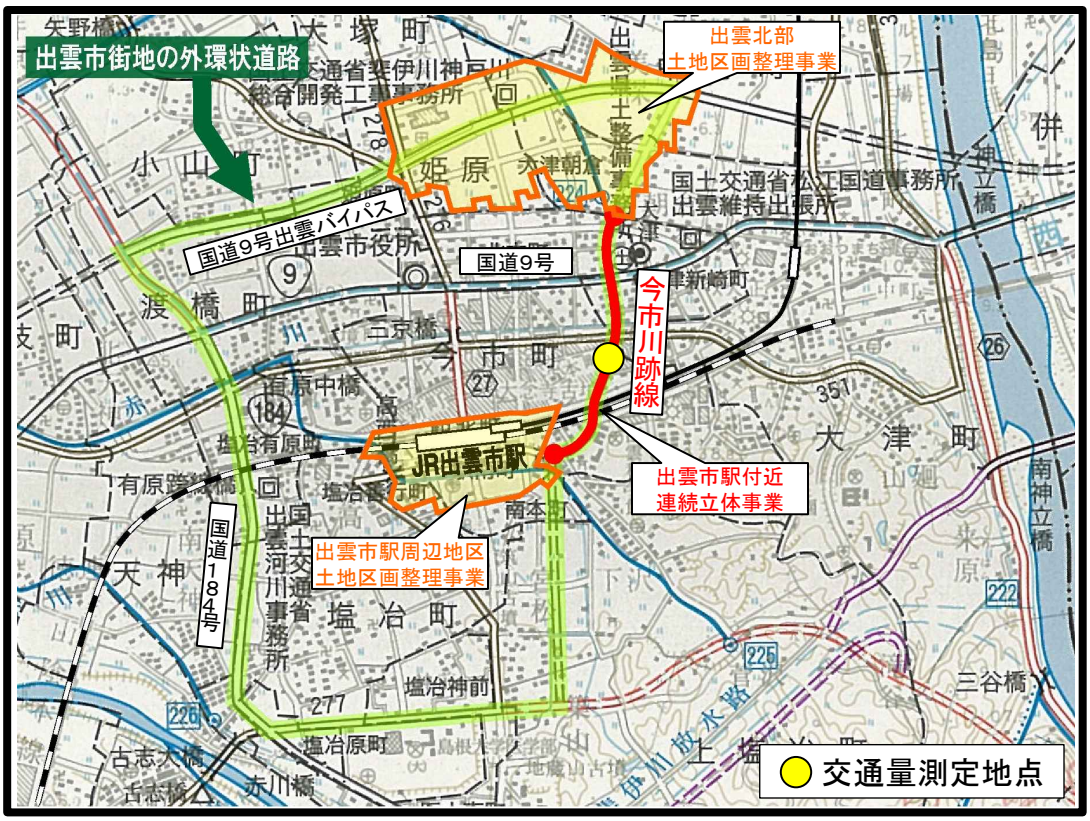
【平面図】



【横断図】



今市川跡線の整備効果アピール資料



○事業概要

事　業　名：今市川跡線都市計画街路事業
路　線　名：今市川跡線
事業箇所：島根県出雲市今市町～大津町
事業延長：1．283Km
幅　　員：25m（4車線）
総事業費：約103億円
事業期間：H2～H18年度

○交通量調査結果

供用前　平成　2年10月17日
供用後　平成20年　2月14日

交通量　**14,659台→10,333台**
旅行速度　**7.1Km→20.8Km**

※供用前の旅行速度はヒアリングに基づく推計値

「整備効果」
○旅行速度の向上（渋滞の解消）
　旅行速度　7．1*Km/h*⇒20．8*Km/h*
　旅行時間10分55秒 ⇒　3分42秒
○歩行者・自転車の安全性の向上
　歩道無しor狭小 ⇒ 両側に幅広歩道
　跨線橋で鉄道横断 ⇒ 連続立体交差
○電線類地中化による都市景観・防災機能の向上
○2つの土地区画整理事業による市街地整備地区を結び、新たなる街づくりを支援

事業前：H4.11

事業後：H19.7

事 業 前 写 真

平成6年6月撮影

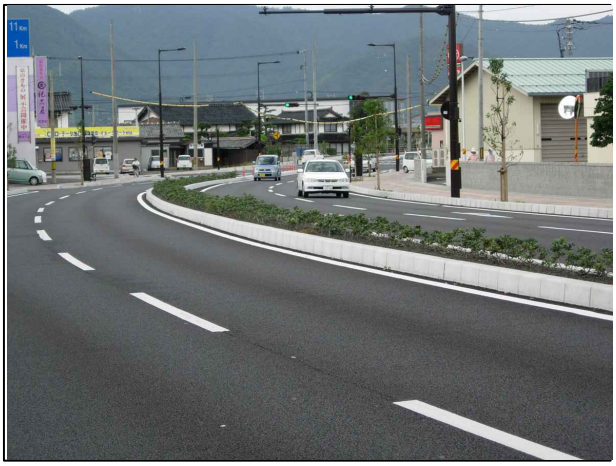
平成9年4月撮影

平成6年6月撮影

事 業 後 写 真

平成19年7月撮影

平成19年8月撮影



平成20年1月撮影